

BBLセミナー プレゼンテーション資料

2017年3月15日

「新国際情勢下における
中国経済の課題と展望」

孟 健軍

新国際情勢下における中国経済の 課題と展望

経済産業研究所 BBL講演

2017年3月15日

経済産業研究所/清華大学

孟 健軍



独立行政法人経済産業研究所
Research Institute of Economy, Trade and Industry



講演概要

- 2016年、中国経済は景気下降の圧力を受けながらも経済成長率が6.7%になり、速報値では、GDPは**74兆4億元**（約11.1兆ドル、約1300兆円）に達した。
- 中国政府の政策運営方針は、引き続き**国内の構造改革**や**イノベーション**による経済成長などを重点施策としている。しかし、イギリスのEU離脱やアメリカの大統領交代などによって国際情勢が一変し、中国政府も難しい経済運営の局面を直視しなければならない。
- 2017年早々、習近平国家主席のダボス会議での基調講演（1月17日）や李克強総理のブルムバーグ（1月27日）への寄稿などは、世界中に自由貿易に関する**中国政府の明確なメッセージ**を積極的に発信している。
- 今回のBBLでは、新しい国際情勢における中国政府の重要な施策などについてその課題と展望を解説する。

2016年の経済運営状況

- 国内総生産：**74.4兆元**、経済成長率：**6.7%**
世界経済への貢献率：**30%以上**、
- 消費者物価：**+2.0%**
- 雇用増加：**1314万人**
- GDPに占めるサービス業比率：**51.6%**
- 全国平均可処分所得：**+6.3%**
- 農村貧困人口の減少：**1240万人**
- 海外への旅行者：**1.2億人**（日本へ：**637万人**、**5.2%**）
- 生産能力過剰の削減：**鉄鋼6500万トン**、**石炭2.9億トン**

- 2016年は「第13次5カ年計画」の良好なスタートの実現

2017年の経済目標

- 経済成長率：6.5%前後
(実際の経済運営の中でもっとよい結果を目指す)
- 消費者物価指数：3%前後；
- 都市雇用増加目標値：1100万人以上
(目標値は2016年より100万人多い)
- 農村貧困人口の削減：1000万人以上
- 積極かつ有効な財政政策、赤字財政：3%、
- 財政赤字国債発行額：2.38兆元
(中央：1.55兆元、地方：0.83兆元)
- 企業減税：約3500億元
- 各レベルの政府機関は5%以上一般支出を一律に削減・圧縮する。

2017年の幾つかの重要施策

- 生産能力の削減：**鉄鋼**5000万トン前後、**石炭**1.5億トン以上。**石炭発電能力**5000万KW以上
- 不動産の在庫消化：**第三と第四**レベルの都市で不動産購入需要を支援し、住宅価格上昇圧力の高い都市で住宅用地を合理的に増加させる。
- 国有企業改革：**混合所有制**の改革を深め、実質インフラ、**電力、石油**等の分野の進展に踏み出す。
- イノベーション：**新型素材、人工知能**及び**5G移動通信**等の技術開発と市場化
- 貧困対策：**1000万以上**の貧困人口再削減、貧困地区における**340万人**の移転、中央財政の専門貧困対策資金**30%以上増加**

幾つかの新概念とホットトピック

新概念

- **デジタル経済とデジタル家庭**：企業と家庭の情報消費等
- **全国旅行**：国内の隅々まで設備とサービスを充実する。
- **環境保護システムの導入**：「河長制」を全面的に推行し、生態保護補償メカニズムを健全させる。
- **農村土地の「三権分立」**：農村土地の所有権、請負権、経営権の分化
- **ネガティブリスト管理制度の導入**：政府の自由裁量権の削減、市場の自主選択権の増加

2017年のホットトピック

貧困解消、実体経済、財政税收制度改革（増値税など）、
「一帯一路」、インターネットと5Gと人工知能

中国製の製品に対する国内イメージの変化

2017年		2007年		中国製品の特長	
通信関連設備	65.1	日用雑貨	60.7	品質	53.7
航空宇宙関連設備	55.4	服装	59.1	価格	52.3
高速鉄道関連設備	54.1	工業設備用の小物部品	52.2	耐用性	45.5
インフラ関連設備	53.9	-	-	デザイン	41.3
家電製品	51.6	-	-	ハイテク性	30.1

資料：中国青年ネット、2017年2月9日。複数回答で（単位：％）

新型高速車両の実用化と量産化 (ブルーイルカ&ゴールドフェニックス)



対面走行の瞬間：それぞれ時速422キロで2秒間



“蓝海豚”



“金凤凰”

CR 代表 China Railway中国铁路

400 代表 这种车型是速度目标值时速300-400公里级别

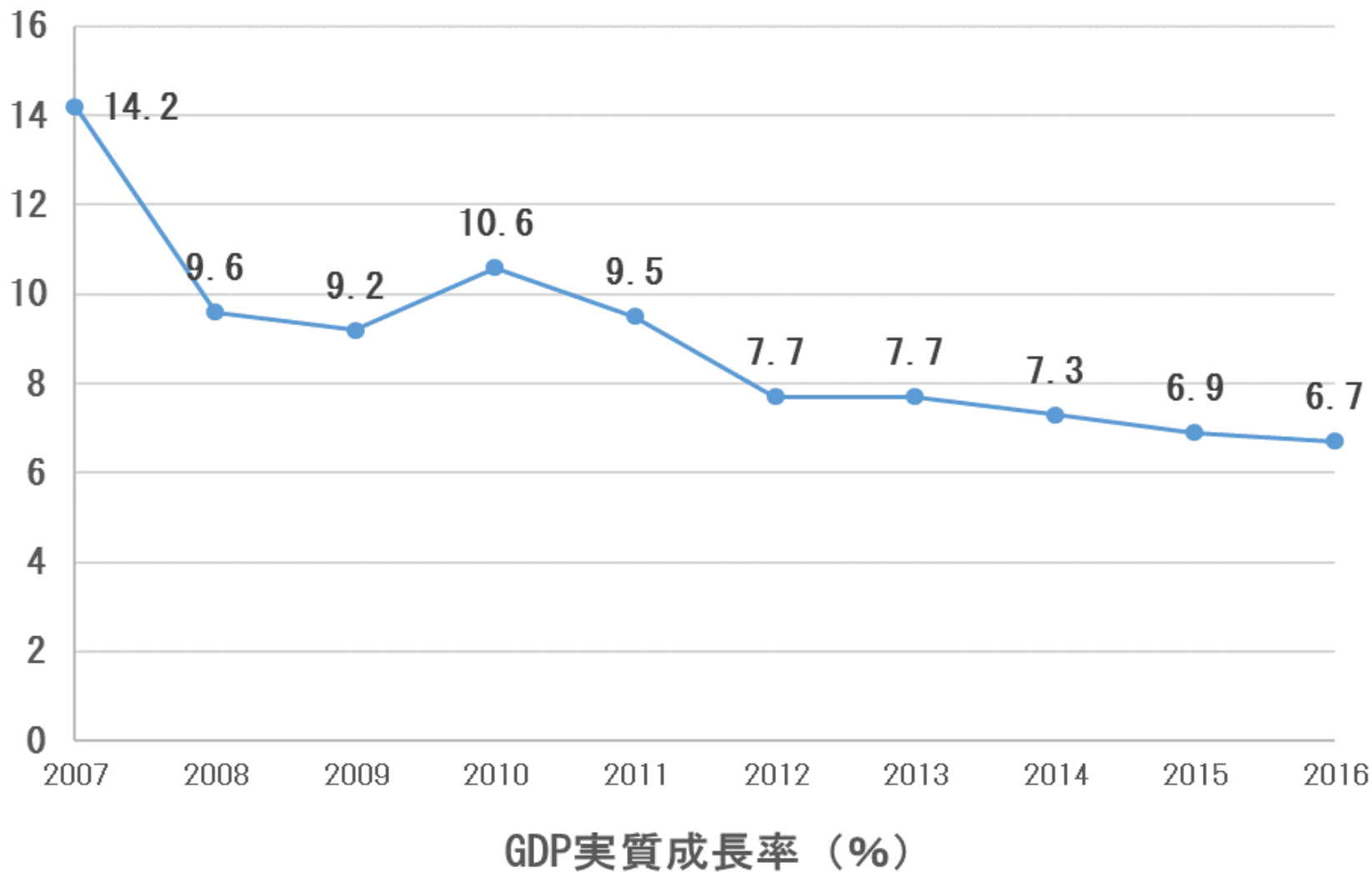
A 代表 四方股份研制的型号“蓝海豚”

B 代表 长客股份研制的型号“金凤凰”



2016年8月15日、ハルビン大連線で実用化された。

経済成長速度の低下



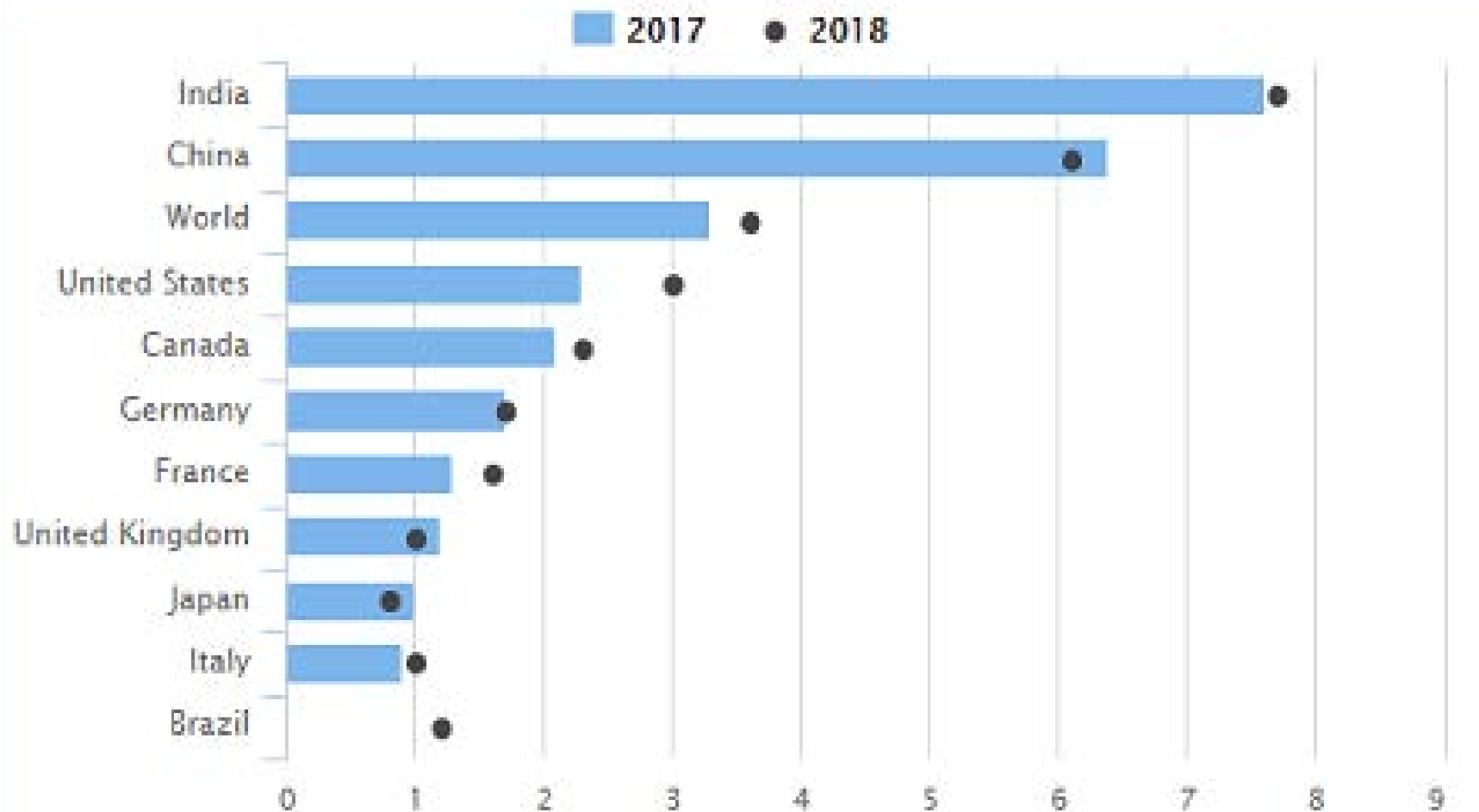
経済減速の要因

少子高齢化、労働力不足、生産と需要の相互過剰、伝統型工業の限界等

高い企業所得税及び費用、民間企業の資金難、運輸・エネルギー・土地コストの高さ等

輸出減、産業構造転換、資本逃避、マネー流出、サービス貿易の赤字等

GDP成長率の経済見通し予測（％）



Source: OECD Economic Outlook (November 2016)

輸出増加率と貿易依存度

(単位：%)

年	2001	2005	2010	2015
経済成長率	8.3	11.3	10.6	6.9
輸出増加率	6.7	27.6	31.3	-1.8
貿易依存度	38	63	50	33.3

中国から世界中へのメッセージ

習近平国家主席は2017年1月17日、ダボス会議で「**共に時代の責任を担い、共に世界の発展を図ろう**」と題する基調講演を行った。

- 中国は、伴に発展できる対外開放構造を建設し、アジア太平洋自由貿易圏(FTAAP)の建設と地域包括的経済連携協定(RCEP)交渉を推進し、**全世界に向けた自由貿易ネットワーク**を構築します。中国は一貫してオープンで透明性があり、相互にウィンウィンの地域自由貿易協定の建設を提唱しており、排他的、断片化された小グループを作るものではありません。
- 今後5年間に中国は**8兆ドル**の商品を輸入し、**6000億ドル**の投資を導入し、対外投資総額が**7500億ドル**に達し、海外旅行者が**7億人**に達するだろう。これは世界各国により広い市場、より十分な資本、より豊富な製品、より貴重な協力の機会をもたらすだろう。
- 「**一帯一路**」を提起して**3年**、**100以上の国と国際組織が支持**を表明し、**40以上の国と国際組織**が中国政府との**協力協議書**に調印している。中国の企業は既に沿線国家に**500億ドル以上**を投資している。「**一帯一路**」は**中国からの構想だが、その成果は世界に恩恵がおよぶ。**

中国から世界中へのメッセージ

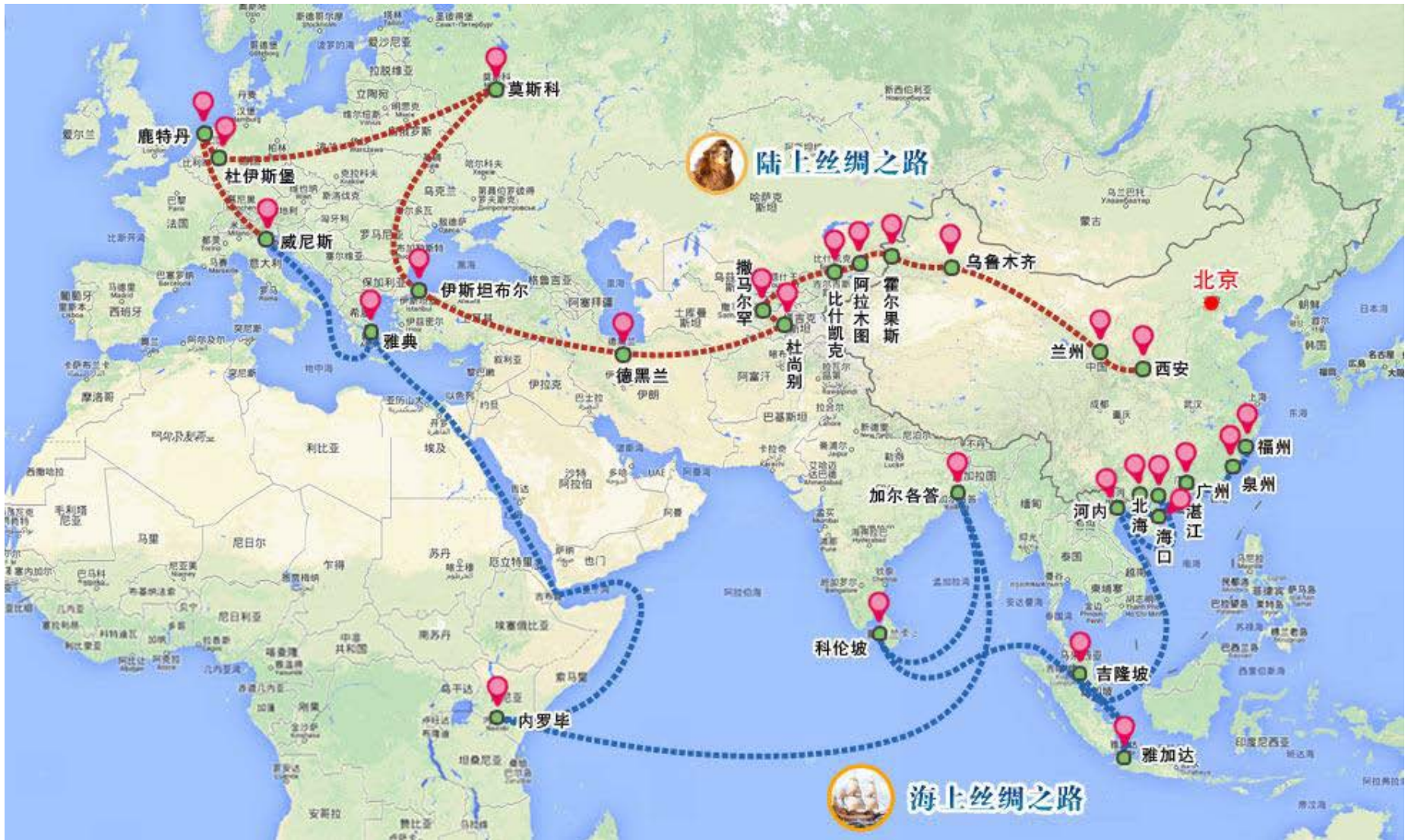
李克強総理は2017年1月27日、“**Bloomberg Business Week**”に「**経済を開放し、世界を幸せにする**」という題名で寄稿した。

- 今は試練の時だが、中国は**一貫して国内と海外で開放と自由貿易を推進し、安定の錨と成長の源**となる。
- 経済の**グローバル化**は、予測出来ない規模で**富の創造と共有を可能**にしている。世界は、**共有された運命体であり、壁を築くのではなく、製品やサービスを交易し投資を通じてパートナーシップの絆を結ぶことが望ましい。異論が出たら敬意と平等の精神で議論すべきだ。**
- 中国政府は**市場への介入**を控える。中国での事業環境を改善する為に政府は**行政を簡素化し、コンプライアンスやリスク対応**に注力し、**サービス向上等**の改革を推進する。
- 政府は引き続き**インフラ建設への投資**を継続し、**国内需要を喚起**し、より多くの資源を地方の道路、上下水、情報ネットワークに振り向ける。

「一帯一路」 one belt one road

- 「一帯一路」の構想は2013年に習近平国家主席が提起し、2014年に国家三大戦略の一つとして、2015年にトップレベルデザインが完成され、2016年に具体化の実施段階に入った。
- **2013年9-10月**：一帯一路のビジョン提起。
- 2013年11月：初めて**国家戦略**に昇格した。
- 2014年12月：シルクロード基金を400億ドルで設立。
- 2015年02月：「一帯一路」**建設工作指導チーム**が設置。
- 2015年03月：「一帯一路」トップレベルの企画書「**展望と行動**」を公表。
- 2015年11月：「一帯一路」戦略と沿線国家の戦略との接続
- 2015年12月：アジアインフラ投資銀行（AIIB）の設立。
- 2016年03月：「一帯一路」を「**第13次5カ年計画**」に盛り込む。
- 2016年12月：「一帯一路」のソフトパワー建設の提出。
- **2017年5月**：**第1回「一帯一路」国際協力サミット**の開催。
- 2017年3月8日の王毅外相の記者会見で、現時点20数カ国の元首と政府首脳、50数カ国国際組織の責任者、100以上の閣僚及び1200以上の世界各国と地域のゲストの参加を確認した。

「一带一路」沿線のイメージ図



「一帯一路」戦略の沿線国リスト (2015年)

地域	国家数
東北アジア	2
中央アジア	5
東南アジア	11
南アジア	7
西アジア北アフリカ	20
中・東欧	19
合計	64

Joyous Africans Take to Rails, With China's Help

The New York Times, by ANDREW JACOBS February 9, 2017



Africa's first electric, transnational railway took its first journey from the capital of Djibouti toward Addis Ababa, the Ethiopian capital, in January.



753キロで6年間と40億ドル、数百名技師と延べ3万名の労働者。移動時間は7日間から10時間に短縮された。

国際機関とその他の国との協力

- 国連

2016年9月、中国政府は国連開発計画（UNDP）と「シルクロード経済ベルトと21世紀海上シルクロードの共同建設推進の了解覚書」を締結した。

双方は現在の友好関係をもとにし、各自の優位性を発揮し「一帯一路」を進め、沿線各国の「政策協調、インフラネットワークの形成、貿易・投資の自由化、金融協力、民間交流」を推進する。

- 日本

2006年11月、**中国国際経済交流センター**は**日本経団連**と「第2回日中企業家及び元政府高官対話の共同声明」を公表し、**アジアのインフラ整備及び「一帯一路」の構築などの重要プロジェクトを含め、第三国市場での協力を一層推進していくことを確認した。**

2017年の展望

- 2017年は新しい**改革の準備年**であり、安定と改革を両立させながら、ソフトの経済運営を目指すだろう。秋の「共産党第19回党大会」以降には全面的変革により新しい経済成長を促進する。
- 歴史の経験：**全面的変革は中国政府の宿命！**
- 1970年代の経済停滞：改革開放政策により経済高度成長
- 1980年代後期の経済不安定：92年の市場化改革により経済成長の軌道
- 1990年代後期の改革：21世紀初頭からの高速成長
- 現在の全面的変革：新しい経済成長の原動力
- また、過去の開放と現在の開放との中身は大きく違ってくる。
- 経済：**新常态**、政治：**良治（良いガバナンス）**

御清聴ありがとうございます！